

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ときスクール			
○保護者評価実施期間	2025年 2月 14日 ～ 2025年 4月 18日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2025年 2月 14日 ～ 2025年 4月 19日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
	様々な体験をしていただくことによってスキルを高めていっていただきます。	イベント行事にて海水浴や川遊びや収穫体験、工場見学等の体験を取り組んでいます。	ご利用者様からの希望を聞かせて頂き、子どもたちと一緒に内容や取り組みを企画していただければと考えております。
1	集団活動での個々の自発的な行動力や発言力を高めていっていただきます。	eスポーツを集団でプレイすることによって集中力はもちろん、他者へも気を向けれるように考えて行動を促しています。	大会に参加を目標にすること、大会を主催として開くことが出来るように場所等を考えさせて頂いております。
2	他機関との連携によって状況把握をしていております。	懇談等に参加を了承をいただいている学校へ同席させていただき、いろいろな考えや児童のことを教えて頂き学習面での促し等の強みに取り組ませて頂いております。	他機関との連携をさらに強めて、声掛け等を同じようにすることで子ども達が動きを取りやすいようになればと考えております。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニングの講習等開催出来ていません。	家族様との時間調整が難しく各自の懇談の時間にそれぞれの療育相談にのっているだけでしたが今後は全体をまとめることでなく参加していただける方又は資料配布などを心がけていきます。	他機関で行われている講習などの情報提供を行っていくと同時に資料の配布などの検討を行っていきます。
2	父母の会を開催出来ていません。	本事業所が多機能なため父母の会を開いてほしいという要望より個人的な相談に耳を傾けておりましたが今後再アンケートなどで家族様のリアルな希望をまとめていきます	現在、教育機関でも父母の会というものが見直しが起こっております。まずは家族様の希望、現在おこなっている形などの研究をやっていき、できるもの・やらなくてはならないなどの内容等の作業を職員も含めて検討していきます
3	職員全員が参加できる研修の日をつくるのが難しいです。	この案件もズーム開催なども視野に入れて職員のここによる研修日程を立てていきます。全体的な研修なども勤務時間だけではできないので今後、職員からの時間調整なども心がけてもらい全体研修の仁手など必要であれば開始していきます。	全員参加が難しいが、一人参加でなくいける人数全員が参加をして参加が出来なかった職員へ詳しく研修内容を教えてさせていただきます。